

シンビオ社会研究会令和元(2019)年度グループ B エネルギー勉強会のご案内

日時: 令和元(2019)年 11 月 13 日(水) 13 時～16 時

場所: (公財)応用科学研究所 3 号館2階会議室 (京都市左京区田中大堰町 49)

交通案内等は「右」をクリック [応用科学研究所への交通案内](#)

趣旨

わが国はエネルギーに関して取り組むべき緊要な課題を多々抱えています。これを踏まえ、当会のエネルギー勉強会グループでは、昨年閣議決定されたエネルギー基本計画、ならびに原子力に関する重要課題を取り上げ、関心のある方々に呼びかけ理解を深め広げる活動を行っています。その一環として今回、高レベル放射性廃棄物処分問題の最新の動向、および注目されている米国産シェールガスに係る動向を取り上げ、専門の講師をお招きして勉強会を設けました。勉強会では前記のほか、わが国の原子力規制の歴史的経緯に関する一つの論考を当会会長より紹介します。

~~~~~プログラム~~~~~

受付開始 12:40

開会の辞 13:00～13:05

シンビオ社会研究会 吉川榮和会長

1. (1) 講演1 13:05～13:55

司会 吉田民也 理事

表題 「NUMO 包括的技術報告書(セーフティケース)について」

講師: 山田 基幸 氏

(原子力発電環境整備機構(NUMO)技術部 部長)

(2) 質疑討論 13:55～14:25

発表資料は[こちら](#)

~~~~~休憩①(14:25～14:30)~~~~~

2. 講演2 14:30～15:20

司会 永里善彦 理事

表題 「米国産シェールガスは世界にどのような影響を与えたか」

講師: 吉武 惇二 氏

(早稲田大学招聘研究員、元東京ガス総合企画部調査室長、元慶應義塾大学産業研究所)

吉武惇二氏の経歴及び講演概要は[別紙参照](#)

吉武惇二氏の発表資料は[こちら](#)

~~~~~休憩②(15:20～15:30)~~~~~

3. 講演3 15:30～16:00

司会 新田隆司 理事

表題「我が国原子力規制の歴史的経緯～福島事故を経ての批判的論考」

発表者: 吉川榮和 理事

(病床の田邊朋行氏(電中研)によるものを吉川理事が代行して紹介)

吉川榮和氏の発表資料は[こちら](#)

閉会の辞

シンビオ社会研究会

吉田民也副会長